



平成26年度まちづくり講演会及び表彰式

群馬県 県土整備部 都市計画課 まちづくり推進係

群馬県都市計画協会と群馬県主催による「まちづくり講演会及び表彰式」が平成26年7月2日(水)、群馬会館(2階)ホールで開催されました。

加速する人口減少・超高齢化社会において、「健幸=健康で幸せ(身体面の健康だけでなく、人々が生きがいを感じ、安心安全で豊かな生活を送れること)」をまちづくりの基本に据えた新しい都市モデル『Smart Wellness City(以下SWC)』について、筑波大学大学院人間総合科学研究科の久野譜也教授にご講演頂きました。講演の中で、健康につながるまちづくりを実現する為には、中心市街地の活



性化に加えて、公共交通や歩道などのハード面の整備を進め、歩くことを中心に捉えることが重要である歩きやすく、自然と歩かされてしまうまちづくりが実現出来れば、無意識のうちに健康増進を促すきっかけになると述べられました。(SWC首長研究会HP <http://www.swc.jp/>)



また群馬県における「まちなまのま」との魅力を高める施策の参考とするため、新潟市都市政策部長の池田博俊様をお迎えし、新潟市におけるSWC事業の取り組みについて事例紹介をして頂きました。さらにSWCの実用化に向けたパネルディスカッションでは、コーディネーターの群馬県建設技術センター理事長の堺浩志様、パネリストの山本前橋市長、久野教授、池田部長により、熱い議論が行われました。



「群馬県まちづくり功労者表彰」は太田市尾島東部土地区画整理組合 理事長 志村 武様が表彰されました！



群馬県まちづくり功労者とは、魅力あるまちづくりの推進に顕著な功績のあった個人、団体もしくは市町村に対し、群馬県知事より感謝状を贈呈するものです。今年度受賞者の志村理事長は、尾島東部地区において、平成4年の土地区画整理組合立ち上げ準備段階から、組合設立認可となつてから現在までの間、初代理事長として、長年地元の土地区画整理事業の積極的な推進を図り、宅地利用増進や住環境整備に多大な貢献をされていることから、今回の受賞となりました。



「群馬県まちづくりファシリテーター」に22名の方々が認定されました。

ファシリテーターとは、「交渉などを円滑にする」という意味を持ち、ワークショップの開催・進行にあたり、参加者の意見を引き出して議論を円滑に進める補助者・調整役のことです。群馬県ではパートナーネットワーク講座を開催し、入門編・発展編・応用編を全て受講された方には、県内のまちづくりを担う人材として群馬県知事より「群馬県まちづくりファシリテーター」の称号を授与しています。今年度認定者は下記の通りです。



- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 永田 瑞穂さん | 矢島 利幸さん | 三井 創史さん | 栗原 秀和さん |
| 高坂 知宏さん | 境野 和孝さん | 高田 直樹さん | 稲垣 純さん |
| 田口 勇夫さん | 竹市 哲之さん | 萩原 利雄さん | 大豆生田 克巳さん |
| 鈴木 峻さん | 黒澤 福富さん | 新井 司さん | 飯塚 信一さん |
| 桐渕 崇さん | 松崎 嘉雄さん | 岩田 洋和さん | 山根 真理子さん |
| 渡部 唯子さん | 新木 寿梨さん | 以上22名 | |

